



## 12月期末勤勉手当の支給について

養父市職員の12月期末勤勉手当の支給について、発表します。

【支給率】 特別職（市長、副市長、教育長） 2.175月分（前年 2.125月分）  
 議員 2.05月分（前年 2.05月分）  
 一般職 2.25月分[期末 1.225月 勤勉 1.025月]  
 （前年 2.2月分[期末 1.2月 勤勉 1.0月]）  
 前年の率は2023年人事院勧告に伴う改定前の率です。

【支給日】 2024年12月10日

【支給額等】

区分	2024.12.10 支給		2023.12.8 支給		対前年			
	人数	支給額(円)	人数	支給額(円)	人数		支給額	
					比較 (人)	比率 (%)	比較 (円)	比率 (%)
特別職、一般職 (会計年度任用職員、短時間勤務職員を除く)	291	221,672,493	287	211,943,720	4	101.39	9,728,773	104.59
議員	16	8,165,355	16	11,404,287	0	100.00	△3,238,932	71.60
会計年度任用職員(月額)	187	83,798,783	※今回から公表					
合計	494	313,636,631						

【期末勤勉手当の主な増減理由】

- 特別職、一般職の支給額が増となっているのは、職員数の増に加え、前年人勤により職員の給料月額が改定され増額となったこと、また期末勤勉手当支給率が 0.05 増となったことによるもの。なお、市長については、2024年11月1日の就任、また副市長については2024年11月末の退任により、それぞれ在職期間の割合により満額支給はされていない。今年の人勤による条例改正に伴う支給率の増分については後日差額として支給する予定。
- 議員の期末手当の総支給額が減となっているのは、改選に伴い新たに当選した議員7人の在職期間が3カ月未満、支給割合が100分の30となったためである。
- 会計年度任用職員については月額支給の職員を対象としており、今回から公表する。

【特別職の手当額】 ( ) は前年 12 月 8 日時点の額

市長 561,998 円 (1,830,262 円)

副市長 1,205,820 円 (441,787 円)

※前年は 9 月 27 日就任により在職期間割合の減

教育長 1,399,612 円 (1,367,437 円)

議長 969,650 円 (969,650 円)

副議長 766,700 円 (766,700 円)

常任委員長等 721,600 円 (721,600 円)

議員 699,050 円 (699,050 円)

【一般職(会計年度任用職員、短時間勤務職員を除く)の平均手当額】

754,410 円 (731,498 円) 医師職を除く

【一般職の平均年齢】 43 歳 10 月 ( 43 歳 5 月)

【問合せ】

経営企画部 経営総務課 課長 和田 久仁彦 担当者 南 奈津子

電話 079-662-3161